

令和3年8月26日

保護者様

人吉市立大畠小学校

校長 森下 秀一

夏季休業開け始業時の新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。

さて、保護者の皆様もご存じのとおり、全国的に新型コロナウイルスの新規感染者数が急速に増加しており、熊本県におきましてもこれまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えております。

保護者の皆様には、今まで感染症対策に取り組んでいただいているところですが、新学期を迎えるにあたり、改めて留意すべき点をお知らせします。

各家庭におかれましても、内容等を確認のうえ、感染拡大防止に向けて警戒を強め、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底をお願いします。

記

1 添付文書

- (1) 新学期の新型コロナ感染防止等のための対策について
- (2) 感染リスクが高まる「5つの場面」
- (3) 別紙2（児童生徒等・保護者の皆様へ）

2 お願い

(1) 大畠小学校ホームページに新型コロナ感染防止対策に係る資料等を掲載しました。

今後も安心メールとともに情報を提供して参りますので、是非ご覧ください。

<https://es.higo.ed.jp/okoba/>

(2) 国や県からの通知のポイントをまとめましたが、文面が多くなりました。しかし、

全ての項目が感染予防対策に対して重要な内容となっておりますので、必ず内容を確認していただき、お子様に分かりやすく補足説明をお願いします。

(3) 今後、まん延防止措置期間の延長や地域の感染状況等により学校での対応等に変更が発生した場合は、その都度お知らせします。

連絡・問い合わせ先

人吉市立大畠小学校

教頭 井口 秀明

電話 23-0040

大畠小HP QRコード



令和3年8月26日

保護者様

人吉市立大畑小学校

校長 森下 秀一

新学期の新型コロナ感染防止等のための対策について

報道でご存じのとおり、感染力の強い新型コロナウイルスの変異株「デルタ株」への置き換わりが進む中で、全国的に新規感染者数が急激に増加しています。これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えております。県内でも相次いでクラスターが確認され、子どもたちへの感染拡大が懸念されています。一刻も早く現下の感染拡大を抑えることが必要であり、学校や家庭においても感染拡大の危機感を共有し、感染症予防対策の徹底を図ることが重要です。

なお、学校におきましても、国や県からの方針等に沿った対策を講じるとともに、チェックリスト等を活用し取組の点検を継続していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 基本的な感染対策の徹底

個人の基本的な感染予防対策は、デルタ株であっても、3密（密集・密接・密閉）や特に『感染リスクが高まる「5つの場面」』（裏面参照）の回避、マスクの適切な着用及び手洗いを徹底すること。

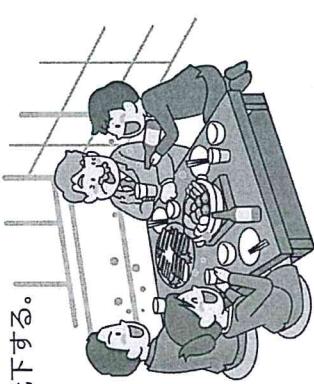
2 保護者の皆様への依頼事項

- (1) お子様に、発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅での休養をさせてください。また、同居の家族に同様の症状が見られる場合も、登校を控えてください。特に、発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関直接電話し、医療機関の受診をお願いします。
- (2) お子様の登校時には、検温し結果及び健康状態の確認をお願いします。同居されている家族の皆さんも同様に健康状態の確認をお願いします。
- (3) 登校時や登校後に風邪症状が見られた場合には、自宅で休養させてください。担任等から連絡をしますので、複数の連絡先を事前に担任へお知らせください。
- (4) 感染経路の不明な感染者数が増加している場合は、不要不急の外出を控える、仲の良い友達同士の家庭間の行き来を控える、家族ぐるみの交流による接触を控えるなど可能な限り感染経路を絶つ行動をしてください。
- (5) ご家族等で感染の疑い等が出た場合は、必ず、学校（担任）にお知らせください。
- (6) 感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないことについて再度家族で確認をお願いします。
- (7) 誤った情報や不確かな情報に惑わされることなく、正確な情報や科学的根拠に基づいた行動をとってください。
- (8) マスクについては、引き続き1日に2枚使います。登下校や屋外活動では布やウレタンマスクで十分ですが、授業中など人と会話する頻度が高まる状況では、不織布マスクの方が予防効果が高くなります。可能な範囲で準備をお願いします。また、使用済みマスクは毎日自宅に持ち帰りますので、専用のビニル袋等をご準備ください。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
- また、聴覚が鈍昧し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



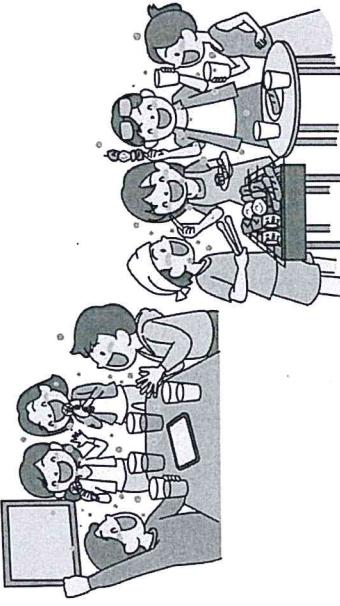
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることと、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、電車カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狹い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの公用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入つた時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



児童生徒等・保護者の皆様へ ～学校及び家庭における感染防止対策について～

現在、感染力が強いと言われている変異株（デルタ株）の感染者数が増加し、児童生徒の感染も増えています。新型コロナウイルス感染症から自分や家族、友人を守るために次のことを徹底してください。

1 登校前の対策

- 朝起きたら、登校前までに必ず検温して、「健康観察表」を記入する！
- 発熱、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚障がいがあれば、自宅で休養する！
- 県リスクレベルがレベル4以上の場合には、同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる時は登校せずに自宅待機する！

2 学校生活での対策

- 学校で体調不良となった場合は、我慢せず先生にすぐ知らせる！
- 校内では、休み時間を含め必ずマスクを着用する！（十分な身体的距離の確保、熱中症などの可能性が高い場合を除く）
- 授業中も、休み時間も、常に換気を行う！
- こまめに石けんで手洗いを行い、必要時にはアルコール消毒を行う！

3 その他の対策

- 帰宅したら、手洗いを行う！
- 運動、食事、十分な睡眠を取るなど、健康管理を心がける！
- 不要不急の外出を避け、特に人込みには出かけない！
- 登下校中のマスクの着用を行う。また、登下校中の飲食は控える！
(マスク着用については、十分な身体的距離の確保、熱中症などの可能性が高い場合を除く)

- 発熱等の症状がある場合、次の相談先に電話し、必要に応じて医療機関を受診してください。受診後は検査結果を学校にお知らせください。
- (1)かかりつけ医等の身近な医療機関に電話で相談する。
 - (2)相談する医療機関が分からぬ場合は、発熱患者専用ダイヤル 0570-096-567 に相談する。